

研究倫理教材の履修の義務化

令和3年11月
監査・法務部 研究公正課

新規採択課題の研究者に対して研究上の不正行為(捏造、改ざん、盗用及び経理不正)を未然に防止するためにAPRINが提供する研究倫理教材(eAPRIN)の履修を義務化

特徴

- ・ オンラインで24時間、单元ごとに受講が可能。時と場所を選ばない学習スタイル。
- ・ 文部科学省 大学間連携共同教育推進事業「研究者育成の為の行動規範教育の標準化と教育システムの全国展開」およびNPO法人日米医学教育コンソーシアムにより、米国で用いられている研究倫理教材を骨格として、日本の法律・指針その他に沿って作成。

JST指定の必修单元

【3コースのうちいずれかを選択して受講】

<1. JSTコース(1)(生命医科学系)>

必修单元

- 1.責任ある研究者の行為について
- 2.研究における不正行為
- 3.データの扱い
- 4.共同研究のルール
- 5.オーサーシップ
- 6.盗用と見なされる行為
- 7.公的研究費の取扱い

<2. JSTコース(2)(理工系)>

必修单元

- 1.研究不正
- 2.工学研究におけるデータの管理上の倫理問題
- 3.責任あるオーサーシップ
- 4.理工学研究領域の論文発表とピア・レビュー
- 5.理工学分野における共同研究
- 6.研究者・技術者の社会的責任と告発
- 7.公的研究費の取扱い

<3. JSTコース(3)(人文系)>

必修单元

- 1.研究活動における不正行為
- 2.人文学・社会科学分野における盗用
- 3.共同研究とオーサーシップ
- 4.ピア・レビューと利益相反
- 5.公的研究費の取扱い

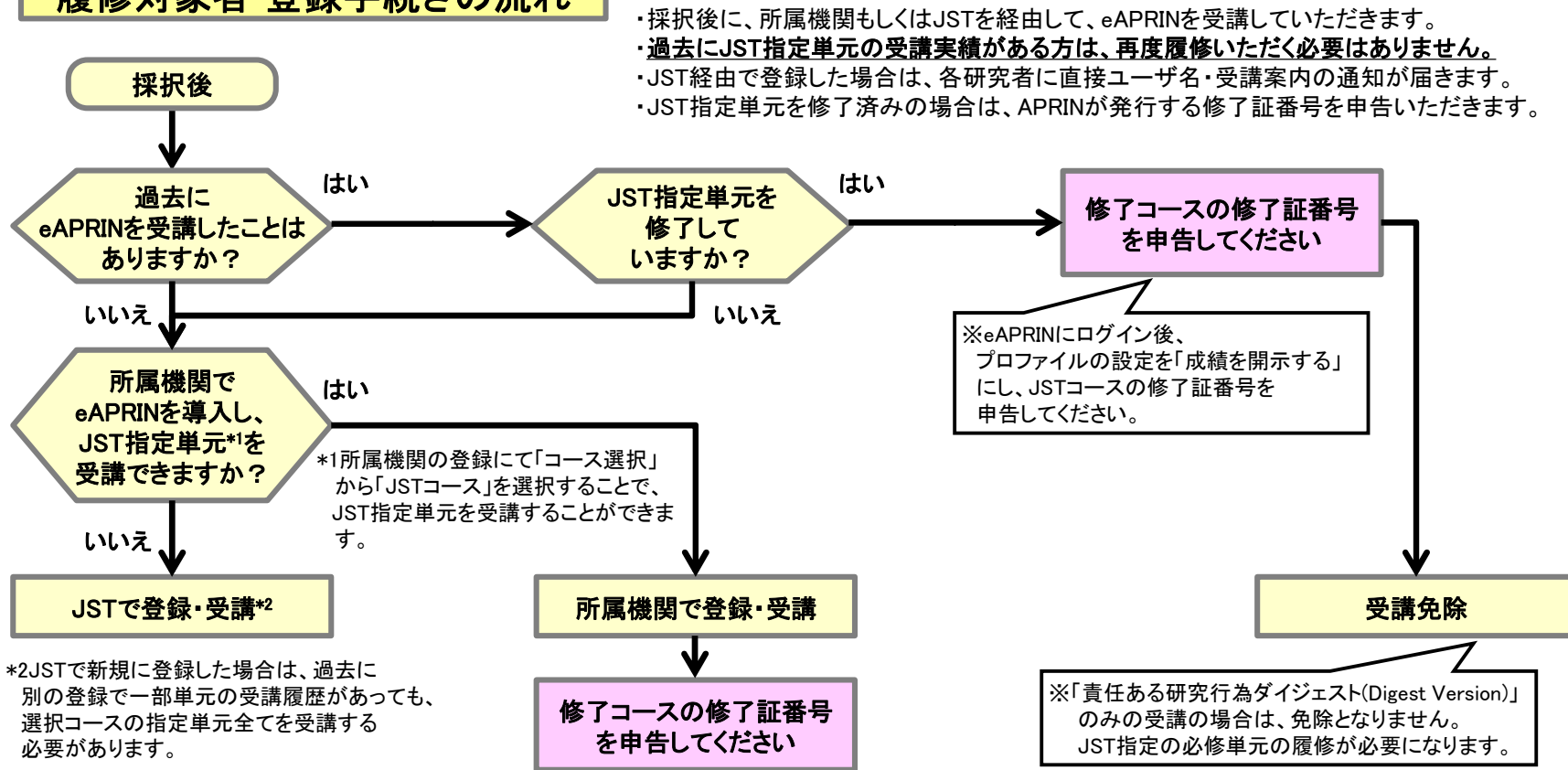
- ・ 日本語版・英語版 あり
- ・ いずれのコースも必修单元の履修に3~4時間程度要。(各单元の履修に30~40分程度要。)
- ・ 「責任ある研究行為ダイジェスト(Digest Version)」は不可。ダイジェスト版を履修済みの場合も上記のJST指定单元を受講する必要があります。
- ・ 上記单元名は、令和3年現在です。

※履修義務不履行の場合は、委託研究費の全部又は一部の執行停止となりますのでご注意ください。

受講に当たっての留意事項

※所属機関がeAPRINを導入し、所属機関の登録で受講できる場合は、JSTコースのいずれかを選択し、指定単元を履修してください。所属機関で受講できない場合には、JSTで登録受講します。

履修対象者 登録手続きの流れ



※履修義務不履行の場合は、委託研究費の全部又は一部の執行停止となりますのでご注意ください。